回復期リハビリテーション病棟の実績

実績算出期間	2026年 7月～9月
回復期病棟を退棟した人数	60人

回復期リハビリテーションを要する状態の区分

①	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後もしくは手術後の状態。義肢装具訓練を要する状態	20人
②	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節もしくは膝関節の骨折又は2肢以上の多発骨折の発症後または手術後の状態	24人
③	外科手術または肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後または発症後の状態	0人
④	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節または膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後の状態	0人
⑤	股関節または膝関節の置換術後の状態	16人

直近の実績指数	74.7